

第 10 回認定遺伝カウンセラーアドバンスト研修会

【テーマ】認定遺伝カウンセラーのスーパービジョン（Supervision: SV）体制の構築に向けて

日本で認定遺伝カウンセラーが誕生してから 20 年が経過しています。現場で働いている遺伝カウンセラーは増えていますが、これまでスーパービジョンは養成校の学生のみが受けしており、働いている遺伝カウンセラーへのスーパービジョンの体制はまだ整っていません。認定遺伝カウンセラーの質を担保するためという目的とともに、

- ・ 自分が行った症例への対応はよかったです。客観的な意見が欲しい
- ・ 職業を続けていく上での精神的なサポートが欲しい
- ・ 後輩の指導の方法はこれで良いのだろうか

こういった悩みを解決できるような、『あってよかったスーパービジョン体制』を目指していきたいと考えています。

本研修会では以下の講義からスーパービジョンについて学び、グループディスカッションを通じて認定遺伝カウンセラーのスーパービジョン体制の構築について考えることを目的としています。

講義 1 :

認定遺伝カウンセラーの先進国から学ぶ：新版 Guide to genetic counseling からスーパービジョンについて紹介、オーストラリアのスーパービジョンについての最新情報の紹介

講義 2 :

日本の医療保険制度下にある他のコメディカル職の体制から学ぶ：認定社会福祉士の概要とスーパービジョン体制について

海外と異なり、日本では養成課程に在籍している間に実臨床での遺伝カウンセリングやそれに対するスーパーバイズを経験する機会がありません。そのため、卒後に 1 人職場に就職した際は特に、実臨床や様々な業務について適切な指導を受けられないこともよくあります。

そういった課題を乗り越えるために日本ではどういった体制が望ましいのか、またこれまで CGC はどのようにその困難を乗り越えてきたのか、意見や経験を共有しながら考えていきましょう。

今回のグループディスカッションも経験年数が近い方で組む予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしています。

【概要】

開催日：2026 年 2 月 14 日（土）

時間：12:00～17:00（予定）

場所：オンライン開催 Zoom

定員：80 名（オンデマンド配信は版権の都合上講義 1, 2 のみの予定）

費用：無料

単位：認定遺伝カウンセラー制度 5 単位（単位は研修会当日にライブで全講義を視聴し、グループワークに全時間参加した参加者のみに付与）

【タイムテーブル】

内容	時間
理事長挨拶	12:00-12:05
オリエンテーション	12:05-12:10
講義 1 SVに関する講義 (Guide to 3rd より) 金子実基子 CGC 目標：海外の認定遺伝カウンセラーのスーパービジョンの位置づけや実践を整理し、日本における資格取得後のスーパービジョン体制を考えるための基礎的視点を共有することを目的とする。 内容 ・『Guide to Genetic Counseling (第3版)』におけるスーパービジョンについて ・NSGC 参加から得たスーパービジョンの情報について ・オーストラリアにおけるスーパービジョンの実際について ・日本の認定遺伝カウンセラーを支えるスーパービジョンの検討	12:10-13:00
講義 2 日本の医療保険制度下にある他のコメディカル職の体制から学ぶ：認定社会福祉士の概要とスーパービジョン体制について（仮） 神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 名誉教授 宮崎清恵 先生 内容 ・認定社会福祉士におけるスーパービジョン体制について包括的な話をしていただく。	13:00-14:00
休憩・グループ分け	14:00-14:20
グループ別ディスカッション：日本版 SVについてグループディスカッション	14:20-15:30
発表：グループディスカッションで議論したことを共有	15:30-16:20
講義 3 研究についてのレクチャー（症例報告の Tips） 松田圭子 CGC ・導入～準備、（学会報告としての）症例報告をした経験からお話をいただく。 ※研究推進委員会との共同企画	16:20-16:50
まとめ	16:50-17:00

問い合わせ先：日本認定遺伝カウンセラー協会 教育研修委員会

cgcedu@googlegroups.com

主催 日本認定遺伝カウンセラー協会

理事長：西垣 昌和

教育研修委員会 担当理事：山本 佳世乃